

● 「地理総合」の検討状況等に関するアンケートのお願い

(公益社団法人日本地理学会)

日本地理学会高校地理教育に関わる会員
並びに全国の高校地理教育関係者 各位

ご承知のように、2022年度から高校において必修科目「地理総合」の実施が予定されています。そのため、現在、各学校で「地理総合」を含む新しい教育課程の検討が進められているとともに、「地理総合」の教科書発行を予定している出版社では、編集作業が進められている状況です。

こうした中で、日本地理学会では2019年7月に、「地理総合」に関わる様々な点についての検討状況等を含むアンケートを実施し、100名を超える関係者(学校数では90校)からの回答を得ることができました。ご協力有り難うございました。

しかし、その時点では「地理総合」を含む新教育課程について検討が始まっていた学校は半数程度であり、本委員会が提唱する1学年での履修や、懸念されている担当教員については、「地理総合」実施に向けた具体的な議論のための十分な資料が得られたとは言えない状況です(履修学年や担当教員など、「地理総合」履修に関わる結果の詳細は、本委員会ウェブサイト URL: に掲載してありますのでご覧ください)。

そこで、さらに検討が進んだと思われる今般、そして、日本地理学会会員だけに止まらず広く全国の高校教育関係者に呼びかけて、「地理総合」に関わる様々な点の検討状況等についてアンケートをさせていただくことといたしました。

上記の趣旨をご理解いただき、年度末のご多用中に恐縮ではございますが、2月末までに下記 URL からご回答をよろしくお願いいたします。また、ご所属の各都道府県地理教育研究団体などを通じて、ぜひ多くの方にご協力いただけるよう呼びかけていただければ幸いです。

2020年2月6日

公益社団法人日本地理学会 地理教育専門委員会 秋本 弘章(委員長)

アンケート回答 URL <https://ux.nu/DIY28>

[参考] アンケート項目 *は必ず回答していただく項目 ○は選択肢

回答される方についてお尋ねします。

メールアドレス *

回答者のお名前 *

回答者のご所属 *

教員としての勤務年数 *

5年未満 6～9年 10～19年 20年以上

ご所属の所在地(都道府県・市町村名) *

高校に勤務されている方に、2022年度からの新教育課程の検討状況についてお尋ねします。

1. 勤務校において、2022年度からの新教育課程についての検討状況はいかがでしょう？ *
- すでに校内での調整は終了し、2022年度からの教育課程は確定した
 - 教育課程の編成に関わる校務分掌・委員会など、すでに学校全体で検討が始まっている
 - 各教科等では検討が始まっている
 - まだ組織的な検討は始まっていない（2へお進みください）
- 1-1. 教育委員会などから2022年度からの教育課程をいつまでに提出するよう求められていますか？ *
- すでに提出済みである
 - 今年度（2019年度）末まで
 - 来年度（2020年度）夏頃まで 来年度（2020年度）秋頃まで 来年度（2020年度）末まで
 - その他
- 1-2. 「地理総合」の履修学年（年次）はどのような可能性が高いでしょうか？ *
- 1学年 2学年 3学年以上 まだ分からない
- 1-3. 「歴史総合」との間の履修順序はどのような可能性が高いでしょうか？ *
- 同学年で履修 「地理総合」を先に履修 「歴史総合」を先に履修 まだ分からない
- 1-4. 「地理総合」の授業担当者はどのような可能性が高いでしょうか？ *
- もっぱら地理を専門とする教員 もっぱら歴史や公民を専門とする教員
 - 専門に関わりなく履修学年担当の教員 まだ分からない
- 1-5. 勤務校の地歴公民科の構成教員の内訳を教えてください。 *
- | | 0人 | 1人 | 2～4人 | 5人以上 |
|----|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 地理 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 歴史 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 公民 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
- 1-6. 「地理探究」の開講学年（年次）はどのような可能性が高いでしょうか？ *
- 2学年 3学年以上 開講しない まだ分からない
- 2-1. 「地理総合」実施にあたっての課題と感じていることを次の中から選んでください。（複数選択可）
- 担当者（誰が担当するのか？）
 - 履修学年（何年生に開設するか？）
 - 内容の実現性（GISや地域調査は実施できるのか？）
 - 研修体制（担当教員をどう支援するのか？）
 - 大学入試との関係（共通テストや国公立二次、私大で出題されるのか？）
 - その他:
- 2-2. 「地理総合」の実施までに解決（対応）しなければならない課題であるとお考えになっていることがありましたら、ご自由にお書きください。
3. その他、本アンケートの趣旨に関連する情報や、日本地理学会へのご意見をお持ちでしたら、以下にお書きください。